

総務経済委員会次第

令和8年7月9日
午前10時30分開議
301会議室

報告事項

その他

令和8年度加賀市男女共同参画に関する市民意識調査の実施について

1 目的

男女共同参画に関する市民の意識の変化や生活における実態・課題を正確に把握し、現行の男女共同参画プランの見直しの必要性を検討するとともに、今後の施策展開に向けた基礎資料とするための調査を実施する。(前回は令和2年度に実施)

2 調査対象

- ・令和8年6月1日時点で加賀市に住民登録がある18歳以上の市民
2,500名(無作為抽出)

3 調査スケジュール

- ・調査票発送 令和8年7月31日(金)
- ・回答期限 令和8年8月17日(月)

4 設問内容

- ・社会、地域、家庭、職場における男女平等について
- ・男女の人権(DV)について
- ・これからの男女共同参画施策に向けた課題について

5 回答方法

- ・郵送にて調査表を送付。回答は、オンライン(Logo フォーム)又は郵送

6 結果

- ・回答データを集計後、男女共同参画審議会による分析・評価を付し、令和9年2月を目途に調査結果報告書を作成し、市ホームページにて公表する。
- ・本調査の結果を基礎資料とし、審議会において現行の第4次加賀市男女共同参画プランの改訂の必要性について検討する。

令和 8 年度加賀市職員採用候補者試験について

1 令和 9 年 4 月 1 日付採用

(1) 職種、採用予定人員及び受験資格 (年齢は令和 9 年 4 月 1 日現在)

職 種	採用予定人員	受 験 資 格 (すべて満たす方)
土木技術職 (高校卒)	若干名	① 平成 16 年 4 月 2 日以降に生まれた方 (22 歳以下) ② 高等学校を卒業又は令和 9 年 3 月 31 日までに卒業見込みの方で、土木の技術に関する教科を履修した方 (大学同等以上の学校を卒業又は卒業見込みの方は受験不可)
建築技術職 (高校卒)	若干名	① 平成 16 年 4 月 2 日以降に生まれた方 (22 歳以下) ② 高等学校を卒業又は令和 9 年 3 月 31 日までに卒業見込みの方で、建築の技術に関する教科を履修した方 (大学同等以上の学校を卒業又は卒業見込みの方は受験不可)
保 育 士	若干名	① 平成 9 年 4 月 2 日以降に生まれた方 (29 歳以下) ② 保育士の資格を有する方又は令和 9 年 3 月 31 日までに保育士の資格を取得見込みの方
消 防 職 (高校卒)	若干名	① 平成 16 年 4 月 2 日以降に生まれた方 (22 歳以下) ② 高等学校を卒業又は令和 9 年 3 月 31 日までに卒業見込みの方 (大学同等以上の学校を卒業又は卒業見込みの方は受験不可)

(2) 第 1 次試験日

・ 令和 8 年 9 月 27 日 (日)

(3) 受付期間

・ 令和 8 年 8 月 3 日 (月) ~ 令和 8 年 8 月 31 日 (月)

(4) 申込方法

- ・ 保育士 受付期間内に、市ホームページからインターネットにより申込み
- ・ 保育士以外の職種 受付期間内に、郵送又は持参により人事課へ提出

(5) 試験科目

- ・ S P I 3 (能力検査・適正検査)
- ・ 小論文試験
- ・ 体力試験 (消防職のみ)

2 令和9年4月1日付採用（追加募集）

(1) 職種、採用予定人員及び受験資格

（年齢は令和9年4月1日現在）

職 種	採用予定人員	受 験 資 格（すべて満たす方）
一般事務職	3名程度	① 平成9年4月2日以降に生まれた方（29歳以下） ② 大学同等以上の学校を卒業又は令和9年3月31日までに卒業見込みの方
土木技術職	若干名	① 平成9年4月2日以降に生まれた方（29歳以下） ② 高等専門学校同等以上の学校を卒業又は令和9年3月31日までに卒業見込みの方で、土木の技術に関する専門教科を専攻した方
建築技術職	若干名	① 平成9年4月2日以降に生まれた方（29歳以下） ② 高等専門学校同等以上の学校を卒業又は令和9年3月31日までに卒業見込みの方で、建築の技術に関する専門教科を専攻した方

※最終合格者（既卒者に限る。）の同意を得て、採用予定日前に採用する場合があります。

(2) 第1次試験日

- ・指定する期間内に随時受検（SPIテストセンター又は加賀会場）

(3) 受付期間

- ・令和8年7月26日（日）まで

(4) 申込方法

- ・申込期間内に、市ホームページからインターネットにより申込み

(5) 試験科目

- ・SPI3（能力検査・適正検査）

第7回 タウンミーティング（政策）実施報告について

市長が市民から直接ご意見を伺い、暮らしの中の課題や思いを丁寧に受け止め、市政運営や今後の政策検討に活かしていくことを目的として、下記のとおり、第7回「タウンミーティング（政策）」を開催しました。

1 実施概要

日 時：令和8年6月30日（火） 午後7時～午後8時

会 場：加賀市市民会館 大ホール

参加人数：44名（アンケート回答数：20名 回答率：45%）

性 別：男性：27名・女性17名（参加名簿より抽出）

地 域：錦城 20% 山代 16% 東和 14% 山中 11% 片山津 7% 橋立 5% 無回答 27%

年齢分布：10～20代（5%）30～40代（25%）50～60代（30%）70代以上（0%）

※無回答（40%）

2 テーマ：「タウンミーティング総括（前半の振り返り）」

① これまでの振り返り

② タウンミーティングの在り方について

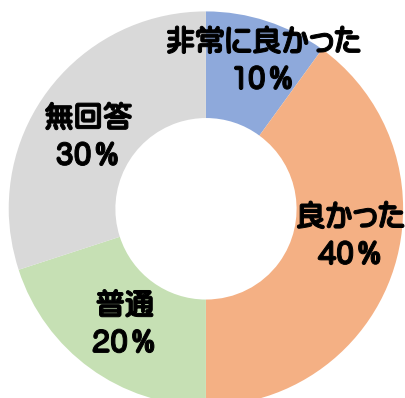
3 開催内容：（1）市長あいさつ （2）これまでの振り返り （3）テーマの概要説明 （4）意見聴取

4 参加者の意見について

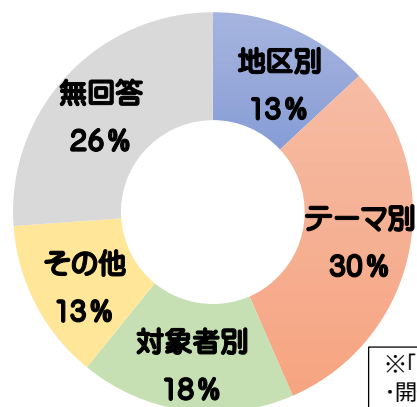
当日会場でいただいたご意見については、加賀市ホームページで公開しています。

5 アンケート結果

参加の感想



タウンミーティングの開催方法について



※「その他」の具体的な意見
・開催場所は固定してほしい
・学生対象
・複数テーマとフリートーク

6 今後の開催日程

第8回：「地域タウンミーティング」 地 域「山代中学校区」

日時：令和8年7月23日（木） 午後7時から 会場：加賀市文化会館 201・202 会議室

第9回：「地域タウンミーティング」 地 域「山中中学校区」

日時：令和8年8月18日（火） 午後7時から 会場：山中座ホール

第7回 タウンミーティング（政策）でいただいたご意見について

＊テーマ：「タウンミーティング総括（前半の振り返り）」

＊サブテーマ：①「これまでの振り返り」

②「タウンミーティングの在り方について」

1. 会場でいただいたご意見について

★これまで話した内容について

- ・片山津で開催したタウンミーティングでは、児童センターなど、色んな建物の維持修繕の意見がでたが、色んな部署が関わってくる。対応状況など、どういう経緯でどうなったかを知りたい。
- ・未来型商業エリア、エアモビリティ関連事業は、決まる前に市民への意見交換会をやってほしかった。

★タウンミーティングの開催方法

- ・専門性が高まると行きにくい。テーマの出し方で違う。
- ・専門テーマのときに、市職員（質問に答える）にも来てもらったらどうか。
- ・未来型商業エリアをテーマとしてほしい。

★テーマの出し方

- ・行政でテーマを出すのもよいが、市民にテーマを募集するなどもよい。（デジ箱やタウンミーティング）
- ・前半は複数テーマで、後半はフリートークで実施を。

★若者へのタウンミーティング開催

- ・中学校で加賀市を良くする授業に参加したが、空き家利用活用、未来型、ライドシェアなどの取組を子どもは知らない。対象を子どもにするなら、学校単位ですと、学生たちも興味を持ってもらえると思う。

2. アンケートのご意見、ご提案について

★タウンミーティングをよりよいものにするためのご意見・ご提案

- ・テーマ別になると専門性が高くなるので事前に意見を出せれば、時間の有効にもなるのでは。
- ・当局からの返信があると良い。
- ・市職員との情報交換の場があるとよい。
- ・参加予定の方に事前にメール等で送ってもらうと質問の答えが具体的になるのでは。
- ・会場は決まった場所の方が行きやすい。
- ・テーマを複数にして、フリートークを入れる。
- ・高校へ出かけるなど、若い人が参加しやすい場所や時間を考えてほしい。
- ・テーマの絞り込みは良いと思うが、地域別についても引き続き継続を希望する。

★市政への意見

- ・タウンミーティングを行ってよくなったことをホームページや広報などでもっとアピールすることが大切だと思う。
- ・市ができること・考えている案をたたき台として教えてもらって、その案についてあれこれ検討した方が効率的ではないか。

No	分野	意見	対応状況	対応状況（回答）
1	人づくり	休止となってしまったコンピュータクラブハウス加賀では、子どもがたくさんのことを学べました。子どもたちが学べる場所を作ってほしいです。	実施済み	かが交流プラザさくらにおきまして、デジタル技術を活用した探究活動等の場である「STEAMクラブ」を開設しています。
2	人づくり	子ども一人ひとりに合わせて、授業の理解を助け、学ぶ意欲を高めることができるAI教材を早期導入して欲しいです。	実施済み	加賀市教育ビジョン（2026-2030）に基づき、 ・「それぞれのペースで、でもみんなで取り組める」活動の更なる推進 ・氾濫する情報に流されないためのスキル・モラル・リテラシーの育成 等に取り組んでおり、ご指摘のようなAI活用の視点も持って、AIに関する研修や教材の導入等を実施しています。
3	まちづくり	一般の方でもモノづくりラボの使用を可能にして欲しいです。	実施済み	現在、一般の方も事前に申し込みのうえ、利用が可能となっています。
4	まちづくり	大聖寺が持つ静かな城下町という価値を活かして、町家を再生するための投資をして欲しいです。	実施済み	大聖寺地区は、平成18年度より町屋再生事業に取り組んでいます。 市では、昭和30年以前に建てられた伝統的建築形態を残す建物に対して、最大550万円の助成をしています。 今後は、加賀市歴史的風致維持向上計画と整合を図りながら支援策・改修方法などの再検討を行います。 また、6月補正予算において、大聖寺町屋実態調査費を計上しており、大聖寺の町屋の特徴を現した改修方法や整備基準作りを行うため、現存する町屋の分布状況、外観の形態、保存状況などの調査を行う予定としています。
5	まちづくり	加賀温泉郷の再編をして欲しいです。山中、山代、片山津、3温泉を利用できる形としてほしいです。バス路線も駅を中心にした交通網にして欲しいです。	実施済み	現在、山代、山中、片山津の各総湯で「期間利用券」を販売しています。 どの総湯の期間利用券であっても、3つの総湯ともに1回150円で利用可能となっています。 また、周遊バスであるキャンバスに乗って、三温泉を周遊することもできます。 その際は、お得な「加賀温泉郷パスポート」の利用がおすすめです。 加えて、手軽に周遊観光するために、加賀温泉駅構内（2か所）では、対象旅館の宿泊者向けに手荷物を宿泊施設に配送するサービスを行っており、手ぶらでの観光が可能となっています。
6	まちづくり	国定公園を活用した政策の実施をお願いします。 加佐の岬の岬先端への進入禁止のネットが設置されていますが、景観を損ねています。 景観にマッチしたものに変更できないか、検討して欲しいです。	実施済み	市では、石川県から管理委託を受けた加賀海岸自然遊歩道や加佐の岬の通常管理を行っており、加佐の岬先端への進入禁止の柵については石川県が設置を行っています。 そのため、いただいたご意見につきましては、石川県に進達しました。
7	まちづくり	美化センターについて、ゴミの大きさを加工しないと持ち込みできないなどの制約を減らして欲しいです。	実施困難	収集車両や処理設備の安全確保、作業効率の維持、機械故障防止などの観点から、一定の大きさや形状の基準が必要であり、ご理解をお願いします。
8	まちづくり	国土交通省の歴史的建造物を活用したまちづくり支援強化に関する事業は、加賀市の重伝建の町は対象ではないと聞きます。 橋立が支援の対象となるよう再度検討してほしいと思っています。	実施困難	橋立は、重要伝統的建造物群保存地区に指定され、既に国の補助等の活用が期待できることから、歴史的風致維持向上計画での支援は予定していません。
9	安心安全	老朽化して危険な空き家や空き店舗が増えてきています。 片山津も同じ状況なので、行政から所有者に処分するように勧告してほしいです。	実施済み	空き家を適切に管理する責任は所有者等にある為、市では市民からの相談を基に現地確認を行い、危険な空き家については、所有者等に適切な管理を求める文書を送付し、是正を促しています。 倒壊等の恐れが高く著しく危険な状態の空き家については、「特定空家等」に認定し、建物除却等の勧告、命令を行い、それでも措置を講じない場合、行政代執行を行っています。
10	安心安全	通学路の灯りが少ないので怖いです。安全のために灯りを増やしてほしいです。	実施済み	夜間に住民が通行する生活道路（通学路）の防犯灯については、地域の実情にに応じて、町内会やまちづくり推進協議会に設置や日常的な管理を担っていただいています。 設置やLED灯具への更新については、公共道路防犯灯整備事業補助金の対象となるため、町内会やまちづくり推進協議会からの申請があった場合、補助を行っています。
11	安心安全	市内各地で空家が多くなってきていますが、解体することが難しい人に向けた助成制度はないのでしょうか。	実施済み	平成30年度より危険空家と判定された空き家の除却補助を実施しています。 補助率は補助対象工事費の2/5で、限度額は50万円です。 事業内容はHPに掲載しており、広報等にも定期的に掲載し、制度の周知を行っています。
12	安心安全	片野町～塩屋町間に松林の中のサイクリングロードがありますが、松林中に吸い殻入れが多くあります。 6年前にこのことを言ったら吸い殻入れに黒ビニールをかぶせただけの対策でした。禁煙ならば撤去するべきではないでしょうか。また、道中に「うるし」が多いので、7月頃にも草刈りをお願いしたいです。	実施済み	サイクリングロードにつきましては、年1回の草刈りを行っており、今年度は5月に実施しました。 吸い殻入れにつきましては、市としても不要と判断し、撤去いたしました。
13	安心安全	スマホが自由に使えない高齢者は予約するにも一苦勞で、乗合タクシーが使いにくいという意見があります。	実施済み	現在、乗合タクシーは、利用者の約6割が電話予約を利用しており、利用者の増加に伴い、予約センターの電話が繋がりにくい状況が常態化していました。 この課題を解消するため、令和8年2月から予約センターの電話回線を2回線に増設しました。
14	安心安全	スマホが自由に使えない高齢者は予約するにも一苦勞で、乗合タクシーが使いにくいという意見があります。 （再掲）	対応中	スマートフォンアプリの利用促進を図るため、今年9月を目途に、市内の簡易郵便局を除くすべての郵便局（15局）において、乗合タクシー予約アプリの操作支援を行えるよう調整を進めています。
15	安心安全	道路の白線、横断歩道等が薄く消えかかっているところが多くなっています。 予算との兼ね合いもあるかと思いますが、児童生徒の安全のために学校周辺を優先して対処して欲しいです。 また、市外県外から訪れる人にも分かりやすいよう対処して欲しいです。	対応中	道路の中央線や外側線は毎年、薄くなっている箇所の引き直しを行っています。 特に、通学路につきましては交通安全プログラムに基づき、優先的に外側線の引き直しを行っています。なお、横断歩道につきましては、公安委員会が管理しています。
16	安心安全	子どもの送迎で利用する動橋駅周辺の交通機関を充実して欲しいです。	対応中	7月1日から乗合タクシー定期券を導入し、子育て世帯の送迎負担の軽減を図ります。 ・一般：月額8,000円 ・小中学生、高校生、70歳以上の高齢者、身体障害者手帳等をお持ちの方：月額5,000円 ※定期券導入による利用件数の増加を見込み、7月1日から利用の集中する時間帯において増車対応を予定しています。
17	安心安全	早く橋の修理をして欲しいです。	対応中	市内の道路橋において、定期的に点検調査を実施し、修繕が必要な箇所は順次対策工事を行っています。

政策

タウン ミーティング

6月30日(火)19時～

加賀市市民会館 大ホール



第7回 政策タウンミーティング

テーマ

「タウンミーティング総括（前半の振り返り）」

- ①これまでの振り返り
- ②タウンミーティングの在り方について

タウンミーティングとは



市民との対話を実現するため、市長が市内に直接出向き、市民の皆さんとさまざまなテーマについて意見交換を行う場です。市民と行政がともに歩む温かいまちづくりを進めていくことを目的としています。



地域タウンミーティング

中学校区ごとに開催。
地区に関する課題や加賀市をよりよくするための意見交換を行う。



政策タウンミーティング

施策のテーマを決めて開催。
専門的な議論を深める。

開催実績 一覧

第1回 地域

令和7年12月18日(木)

● 橋立海青学園 第2講堂

橋立中学校区・加賀市をよりよくするための意見・提言

115名

第2回 政策

令和8年1月15日(木)

● 加賀市市民会館 大ホール

地域公共交通について

91名

第3回 地域

令和8年2月17日(火)

● 片山津中学校 講堂

片山津中学校区・加賀市をよくするための意見・提言

70名

開催実績 一覧

第4回 政策

令和8年3月17日(火)
子育て支援について

● 加賀市市民会館 大ホール

71名

第5回 地域

令和8年4月17日(金)
東和中学校区・加賀市をよくするための意見・提言

● 東和中学校 第1体育館

72名

第6回 政策

令和8年5月19日(火)
加賀市の魅力の磨き上げ

● 加賀市市民会館 大ホール

64名

合計参加者数： 483名 （第1回～第6回）

地域タウンミーティング 主な意見のまとめ(全3回)

観光・まちの魅力

- ・ 橋立地区(北前船文化)の観光資源の積極的なPR
- ・ 柴山潟の噴水復旧・周遊環境の整備
- ・ 3温泉(山代・山中・片山津)を一体とした「加賀温泉郷」としての広域展開
- ・ サンダーバード復活に向けた関係機関への働きかけ

子ども・教育

- ・ STEAM教育の充実と学習についていけない子へのフォロー
- ・ 中学生が立ち寄れる拠点(道の駅・図書館等)の整備
- ・ 加賀高校の活性化(IT・農業・観光等の学科新設・給食導入)
- ・ 学生版タウンミーティングによる若者の声を聴く場づくり

地域タウンミーティング 主な意見のまとめ(全3回)

地域インフラ・施設

- ・ 産業パーク(高尾町)への企業誘致推進
- ・ 周辺商業施設や市民意見を踏まえた加賀温泉駅周辺整備
- ・ 空き家・空き店舗対策の強化
- ・ 通学路の安全確保(街灯・危険箇所の改善)

市政・透明性・財政

- ・ 市の基金減少まえたバランスある施策判断
- ・ 未来型商業エリアやガレリアなどの進捗状況の随時共有
- ・ 広報かが等による市長の取組発信の充実
- ・ 事業の「選択と集中」は、削減だけでなく、未来への投資先を明確にする視点を

政策テーマ① 地域公共交通について(第2回)

地域周回バス

- ・ 運行頻度の向上(1時間に1本は欲しい)
- ・ バス停に屋根・椅子などの待機環境整備
- ・ 車いす・荷物対応できる車両サイズの確保
- ・ 採算性や利用者目標の明示
- ・ 集会所など待機しやすい乗降所の設定
- ・ 周回バスを増やすことによる市負担増への懸念
- ・ 無人バス・無料バスの導入検討

乗合タクシー

- ・ 夜間・習い事時間帯への対応拡充
- ・ アプリの使いやすさ改善
- ・ 障がい者への定期券適用
- ・ 高齢者に対するアピール強化



政策テーマ② 子育て支援について(第4回)

子育て支援施策

- ・ 疾病時における子どもの預かり支援の充実
- ・ 子育て短期支援・ファミサポの周知強化
- ・ 40～50代の子育て支援の充実
- ・ 保護者と学校の連絡用スマホの導入
- ・ 小児医療の充実
- ・ 延長保育の無償化育休支援
- ・ 子どもへの投資の継続

保育園のあり方

- ・ 保育園ごとの特色ある取組で充足率向上
- ・ 公立・法人立の連携強化
- ・ レジヨエミリアアプローチの継続検討
- ・ 遊具の充実・老朽化改善



政策テーマ③ 加賀市の魅力の磨き上げ(第6回)

温泉・観光資源の磨き上げ

- ・ 3温泉を一体とした「加賀温泉郷」の発信強化
- ・ 古九谷、吉崎御坊、東谷地区など固有資源の磨き上げ
- ・ 大聖寺でしか体験できない文化・体験型観光の充実
- ・ 鞍掛山など登山資源の情報発信

情報発信・誘客施策の強化

- ・ 市公式LINEや市ホームページによるイベント情報発信の充実
- ・ ターゲット別の観光モデルコースの作成・発信
- ・ 推し活スポットや映えスポットによる新たな誘客
- ・ 市の魅力を一つで見られる道の駅的拠点の整備

政策テーマ③ 加賀市の魅力の磨き上げ(第6回)

歴史的建物・地域資源の利活用

- ・ 竹の浦館など歴史ある建物の利活用
- ・ 長流亭、藩邸などの整備・情報発信
- ・ 大聖寺城下町や北前船文化を活かした地域資源の活用
- ・ 国内初の鉛筆工場跡地を活かした新たな観光スポットづくり



まちの魅力・にぎわいづくり

- ・ 若者が楽しめる場所・遊べる場所の創出
- ・ 駅周辺のにぎわいづくり
- ・ IT産業など若者が働きたい雇用の創出
- ・ 郷土愛やシビックプライドの醸成



皆さまからいただいたご意見への対応状況

テーマ別分類: 人づくり・まちづくり・安心安全

人づくり

まちづくり

安心安全

意見

休止となってしまったコンピュータクラブハウス加賀では、子どもがたくさんのことを学びました。子どもたちが学べる場所を作ってほしいです。

対応状況

かが交流プラザさくらにおきまして、デジタル技術を活用した探究活動等の場である「STEAMクラブ」を開設しています。

意見

子ども一人ひとりに合わせて、授業の理解を助け、学ぶ意欲を高めることができるAI教材を早期導入して欲しいです。

対応状況

加賀市教育ビジョン(2026-2030)に基づき、
・「それぞれのペースで、でもみんなで取り組める」活動の更なる推進
・氾濫する情報に流されないためのスキル・モラル・リテラシーの育成
等に取り組んでおり、ご指摘のようなAI活用の視点も持って、AIに関する研修や教材の導入等を実施しています。

意見

一般の方でもモノづくりラボの使用を可能にして欲しいです。

対応状況

現在、一般の方も事前に申し込みのうえ、利用が可能となっています。

意見

大聖寺が持つ静かな城下町という価値を活かして、町家を再生するための投資をして欲しいです。

対応状況

大聖寺地区は、平成18年度より町屋再生事業に取り組んでいます。

市では、昭和30年以前に建てられた伝統的建築形態を残す建物に対して、最大550万円の助成をしています。

今後は、加賀市歴史的風致維持向上計画と整合を図りながら支援策・改修方法などの再検討を行います。

また、6月補正予算において、大聖寺町屋実態調査費を計上しており、大聖寺の町屋の特徴を現した改修方法や整備基準作りを行うため、現存する町屋の分布状況、外観の形態、保存状況などの調査を行う予定としています。

意見

加賀温泉郷の再編をして欲しいです。山中、山代、片山津、3温泉を利用できる形としてほしいです。バス路線も駅を中心にした交通網にして欲しいです。

対応状況

現在、山代、山中、片山津の各総湯で「期間利用券」を販売しています。
どの総湯の期間利用券であっても、3つの総湯ともに1回150円で利用可能となっています。
また、周遊バスであるキャンバスに乗って、三温泉を周遊することもできます。
その際は、お得な「加賀温泉郷パスポート」の利用がおすすめです。
加えて、身軽に周遊観光するために、加賀温泉駅構内(2か所)では、対象旅館の宿泊者向けに手荷物を宿泊施設に配送するサービスを行っており、手ぶらでの観光が可能となっています。

意見

国定公園を活用した政策の実施をお願いします。
加佐の岬の岬先端への進入禁止のネットが設置されていますが、景観を損ねています。
景観にマッチしたものに変更できないか、検討して欲しいです。

対応状況

市では、石川県から管理委託を受けた加賀海岸自然遊歩道や加佐の岬の通常管理を行っており、加佐の岬先端への進入禁止の柵については石川県が設置を行っています。
そのため、いただいたご意見につきましては、石川県に進達しました。

意見

美化センターについて、ゴミの大きさを加工しないと持ち込みできないなどの制約を減らして欲しいです。

対応状況

収集車両や処理設備の安全確保、作業効率の維持、機械故障防止などの観点から、一定の大きさや形状の基準が必要であり、ご理解をお願いします。

意見

国土交通省の歴史的建造物を活用したまちづくり支援強化に関する事業は、加賀市の重伝建の町は対象ではないと聞きます。
橋立が支援の対象となるよう再度検討してほしいと思っています。

対応状況

橋立は、重要伝統的建造物群保存地区に指定され、既に国の補助等の活用が期待できることから、歴史的風致維持向上計画での支援は予定していません。

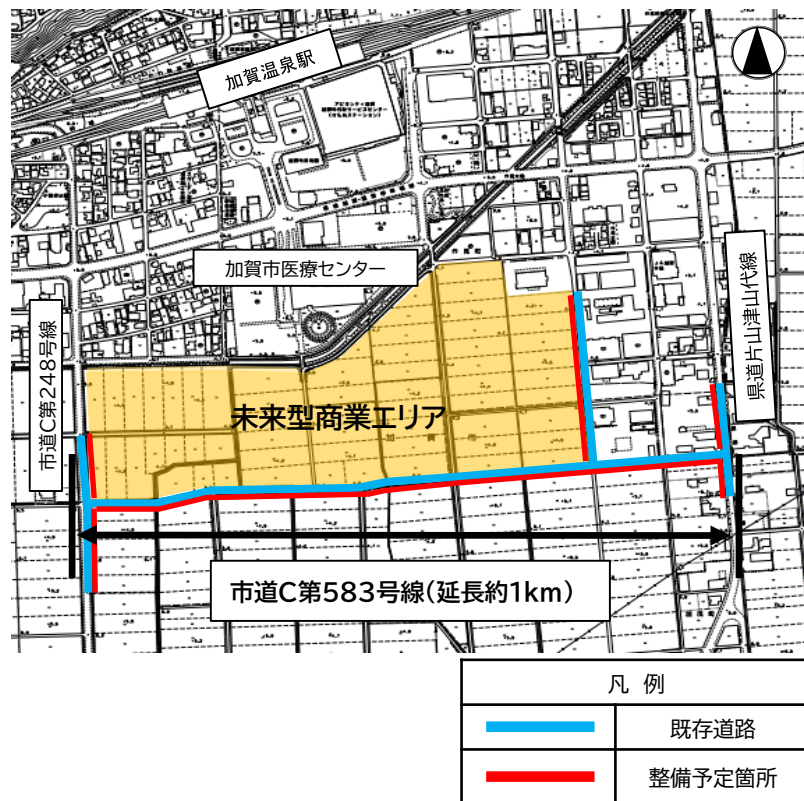
未来型商業エリア周辺道路整備事業

【事業の目的】

未来型商業エリアへのアクセス向上と周辺道路の円滑な通行を図り、災害発生時には、加賀市医療センターへのアクセス（代替え）ルートとしての機能を担うとともに、未来型商業エリアに接し、市の南北幹線道路である県道片山津山代線と市道C第248号線を結ぶ連絡道路を整備する。

- 1 事業年度 令和7年度～
- 2 総事業費 約21億円
- 3 完成予定年度 令和10年度

事業箇所図



新産業創出支援事業

【事業の目的】

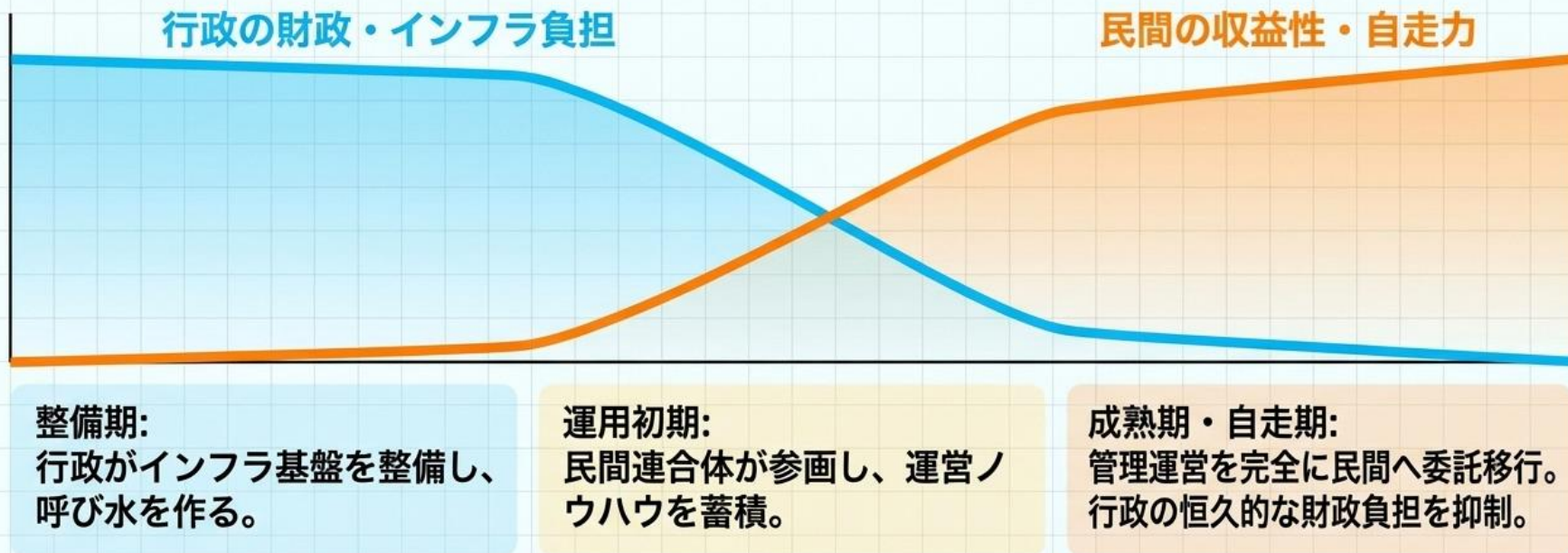
旧緑丘小学校跡地を次世代エアモビリティの産業創出拠点として整備する。令和7年度の実施設計に基づき、校舎の設備・内装を改修し、研究開発や人材育成を担う共用施設を整備する。

また令和6年に設立した「加賀市次世代エアモビリティコンソーシアム」により、JAL等の大手企業や大学、行政との連携を深化させながら、ハード・ソフト両面の整備により、企業誘致と市内事業者とのバリューチェーン構築を促進し、新産業基盤の確立と持続的な地域活性化を加速させる。

- 1 事業年度 令和8年度
- 2 事業費 61,500千円
- 3 事業内容
 - (1)旧緑丘小学校の整備改修等 55,500千円
 - (2)ドローンエンジニア会議2026開催業務 3,000千円
 - (3)加賀市次世代エアモビリティコンソーシアム運営費 2,000千円
 - (4)研究委託事業（エアモビリティベース調査研究等） 1,000千円



財政負担のイメージ



拠点の整備は市が起点となるが、最終的な運用フェーズは民間へ委託・移行させる。行政がインフラを整え、民間がその上でビジネスを最大化する思想により、産業としての自立を促す。

意見

老朽化して危険な空き家や空き店舗が増えてきています。
片山津も同じ状況なので、行政から所有者に処分するように勧告してほしいです。

対応状況

空き家を適切に管理する責任は所有者等にある為、市では市民からの相談を基に現地確認を行い、危険な空き家については、所有者等に適切な管理を求める文書を送付し、是正を促しています。

倒壊等の恐れが高く著しく危険な状態の空き家については、「特定空家等」に認定し、建物除却等の勧告、命令を行い、それでも措置を講じない場合、行政代執行を行っています。

意見

通学路の灯りが少ないので怖いです。安全のために灯りを増やしてほしいです。

対応状況

夜間に住民が通行する生活道路(通学路)の防犯灯については、地域の実情に応じて、町内会やまちづくり推進協議会に設置や日常的な管理を担っていただいています。設置やLED灯具への更新については、公共道路防犯灯整備事業補助金の対象となるため、町内会やまちづくり推進協議会からの申請があった場合、補助を行っています。

意見

市内各地で空家が多くなっていますが、解体することが難しい人に向けた助成制度はないのでしょうか。

対応状況

平成30年度より危険空家と判定された空き家の除却補助を実施しています。補助率は補助対象工事費の2/5で、限度額は50万円です。事業内容はHPに掲載しており、広報等にも定期的に掲載し、制度の周知を行っています。

意見

片野町～塩屋町間に松林の中のサイクリングロードがありますが、松林中に吸い殻入れが多くあります。

6年前にこのことを言ったら吸い殻入れに黒ビニールをかぶせただけの対策でした。禁煙ならば撤去するべきではないでしょうか。また、道中に「うるし」が多いので、7月頃にも草刈りをお願いしたいです。

対応状況

サイクリングロードにつきましては、年1回の草刈りを行っており、今年度は5月に実施しました。

吸い殻入れにつきましては、市としても不要と判断し、撤去いたしました。

意見

スマホが自由に使えない高齢者は予約するにも一苦勞で、乗合タクシーが使いにくいという意見があります。

対応状況

現在、乗合タクシーは、利用者の約6割が電話予約を利用しており、利用者の増加に伴い、予約センターの電話が繋がりにくい状況が常態化していました。この課題を解消するため、令和8年2月から予約センターの電話回線を2回線に増設しました。

意見(再掲)

スマホが自由に使えない高齢者は予約するにも一苦勞で、乗合タクシーが使いにくいという意見があります。

対応状況

スマートフォンアプリの利用促進を図るため、今年9月を目途に、市内の簡易郵便局を除くすべての郵便局(15局)において、乗合タクシー予約アプリの操作支援を行えるよう調整を進めています。

意見

道路の白線、横断歩道等が薄く消えかかっているところが多くなっています。予算との兼ね合いもあるかと思いますが、児童生徒の安全のために学校周辺を優先して対処して欲しいです。また、市外県外から訪れる人にも分かりやすいよう対処して欲しいです。

対応状況

道路の中央線や外側線は毎年、薄くなっている箇所の引き直しを行っています。特に、通学路につきましては交通安全プログラムに基づき、優先的に外側線の引き直しを行っています。なお、横断歩道につきましては、公安委員会が管理しています。

意見

子どもの送迎で利用する動橋駅周辺の交通機関を充実して欲しいです。

対応状況

7月1日から乗合タクシー一定期券を導入し、子育て世帯の送迎負担の軽減を図ります。

- ・一般：月額8,000円
- ・小中学生、高校生、70歳以上の高齢者、身体障害者手帳等をお持ちの方：月額5,000円

※定期券導入による利用件数の増加を見込み、7月1日から利用の集中する時間帯において増車対応を予定しています。

意見

早く橋の修理をして欲しいです。

対応状況

市内の道路橋において、定期的に点検調査を実施し、修繕が必要な箇所は順次対策工事を行っています。

テーマ

「タウンミーティング総括（前半の振り返り）」

②タウンミーティングの在り方について

これまでのタウンミーティング



開催目的

市民の皆様から幅広くご意見を伺う場として開催

■ これまでのテーマ例(抽象的)

地域公共交通

加賀市の魅力の磨き上げ

子育て支援



課題

テーマが抽象的で
話題が散らばりやすい

議論が深まらず
意見が出尽くさない

具体的な政策に
つながりにくい

今後のタウンミーティングの在り方(案)



新しい方針

テーマをより具体的に絞り、そのテーマに対して深く意見を伺う

■ 今後のテーマ例(具体的)

〇〇の今後の在り方

〇〇事業の推進について

〇〇イベントの
今後の開催方法



期待される効果

議論が深化し
意見の質が向上

市民の関心・当事者
意識が高まる

具体的な政策・
施策に反映しやすい

これまで → 今後

これまで

テーマ 「地域公共交通」「子育て支援」など抽象的

議論 話題が散らばりやすい

深度 議論が深まらない

政策反映 具体的施策に繋がりにくい

市民意識 当事者感が希薄になりがち



今後

テーマ 「〇〇の今後の在り方」など具体的

議論 論点が絞られ深まりやすい

深度 議論が深化・充実

政策反映 具体的施策に直結しやすい

市民意識 当事者意識が高まる

今後の開催方法

基本

具体的なテーマを設定し、加賀市民全体を対象に実施

地区別でも実施

地域課題や地域特性に応じて実施

対象者別でも実施

若者・高齢者・子育て世代などに応じて実施

まとめ

01

テーマの具体化

「交通」「子育て」などの抽象テーマから、「〇〇今後の在り方」など具体的な政策課題をテーマとして設定する

02

議論の深化

テーマを絞ることで話題の分散を防ぎ、参加者が同じ論点を深く掘り下げられる環境をつくる

03

政策への接続

市民意見を具体的な施策立案・意思決定プロセスに直接反映しやすくする

市民の皆様からのご意見

★テーマ②タウンミーティングの在り方について

これまでのこと

- ・片山津では児童センターなど、色んな建物の維持修繕の意見がでたが、色んな部署が関わってくる。対応状況など、どういう経緯でどうなったかを知りたい。
- ・未来型、エアモビは、決まる前に市民への意見交換会をやってほしかった。

タウンミーティング

- ・時間帯が変更になるのか
- ・専門性が高まると行きにくい。テーマの出し方で違う。

市民の皆様からのご意見

★テーマ②タウンミーティングの在り方について

テーマの出し方

- ・行政でテーマを出すのもよいが、市民にテーマを募集するなどもよい。(デジ箱やタウンミーティング)
- ・前半は複数テーマで、後半はフリートークで実施を。

市民の皆様からのご意見

★テーマ②タウンミーティングの在り方について

若者へのタウンミーティング開催

- ・中学校で加賀市を良くする授業に参加
空き家利用活用、未来型、ライドシェア 子どもは知らない。
- ・対象を子どもにするなら、学校単位ですると、学生たちも興味を持ってもらえると思う。

タウンミーティング

- ・専門テーマのときに、市職員(質問に答える)にも来てもらったらどうか。
- ・未来型をテーマとしてほしい。

女性 DX 人材育成・就労支援事業に係る公募型プロポーザルについて

●概要

女性 DX 人材育成・就労支援事業における事業者を公募型プロポーザル方式により選定した。

●事業目的

本事業は、加賀市内在住または市内就業を希望する女性を対象として、デジタルスキルの習得支援及び就労支援を行うことで、育児・介護等と両立可能な多様な働き方の実現及び継続的な就業を促進することを目的とする。

また、本事業を通じて育成された人材の活躍により、市内企業におけるデジタル推進及び地域産業の活性化に寄与することを目指す。

●公募型プロポーザルの実施経緯

- ・実施要領等の公表 令和8年6月8日(月)
- ・質問受付の締切 令和8年6月15日(月) 12 時まで
- ・企画提案書等の提出 令和8年6月22日(月) 12 時まで
- ・選定会(プレゼン等) 令和8年6月30日(火)

●選定結果

優先交渉権者 でじたる女子・地域企業支援連携コンソーシアム
(代表企業:株式会社フォーバル)

参考:応募団体数 6団体

でじたる女子・地域企業支援連携コンソーシアムについて

設立:1980年9月18日 ※

代表者:代表取締役社長 中島 将典 ※

本社:東京都渋谷区神宮前五丁目52番2号 青山オーバルビル14階 ※

概要:中小企業のDX推進やコンサルティングに強みを持つ株式会社フォーバルを代表とし、女性のデジタル人材育成や就労支援に実績のあるパートナー企業で構成されたコンソーシアム。全国の多くの自治体で女性デジタル人材の育成および在宅・リモートワーク等の就労支援を受託し、安定した実績を積み上げている。

※代表企業:株式会社フォーバルを記載

●今後のスケジュール(予定)

- ・広報活動開始 令和8年8月上旬
- ・事業説明会 令和8年9月上旬
- ・受講者決定 令和8年10月上旬

加賀温泉駅全天候型広場施設 ネーミングライツパートナー選定委員会の結果について

加賀温泉駅全天候型広場施設のネーミングライツパートナーを選定するため、選定委員会を開催し、優先交渉権者を次のとおり決定しました。

1. 選定結果

(1)優先交渉権者

法人名 タカノクリエイト株式会社

住 所 石川県加賀市宇谷町タ1番地5

(2)採点結果(選定委員5名により採点)

合計点 475点/500点

得点率 95%

(3)委員会開催日時

令和8年6月24日(水)13時

2. 今後の予定

・令和8年7月中旬 契約締結

調印式の開催を予定しており、その際に愛称や契約金額を公表

・契約後

市広報、HP等で愛称等を周知し、普及・定着を図る

タカノクリエイト株式会社について

創 立:昭和44年5月に加賀市で創業

代 表 者:代表取締役社長 小西広大

事業内容:プラスチック製造に付帯する業務全般

山中漆器の伝統的な塗装・蒔絵技術と先進的な樹脂成形技術を融合させ、外食産業向けの業務用食器やテーブルウェア、OEM 製品を展開。特に大手チェーン等で使われる「回転寿司皿」の国内シェアはトップクラスを誇り、環境に配慮した素材開発や自社ブランド「KIBi」の展開など、多様な食の現場を支えている。

加賀市消防団総合訓練の結果について

- 1 開催日時
6月28日（日） 8時00分～
- 2 開催場所
加賀市中央公園運動広場
- 3 訓練結果
「総合の部」
優勝：三谷分団、準優勝：大聖寺第2分団、3位：山中第3分団、
4位：橋立分団、5位：南郷分団、6位：分校分団

「ポンプ車操法の部」
優勝：山中第3分団、準優勝：三谷分団、3位：大聖寺第2分団
- 4 その他
ポンプ車操法の部で優勝した山中第3分団が、7月25日（土）に開催される石川県消防操法大会に加賀市代表として出場します。

